

21世纪大学日语系列教材

主编 郑汀 副主编 冯素梅

高级日语



上海交通大学出版社
SHANGHAI JIAO TONG UNIVERSITY PRESS

21 世纪大学日语系列教材

高级日语

主 编 郑 汀
副主编 冯素梅

上海交通大学出版社

内 容 提 要

本书为高级日语精读教材,相当于日语能力考试一级水平,难度较高,选文也有一定深度,多学术性、论述性的文章。全书共 15 课,每课后有练习、供学习者自测。本书适合学完《中级日语(上、下)》或具有中级(二级)水平的读者学习使用。

图书在版编目(CIP)数据

高级日语/郑汀主编. —上海:上海交通大学出版社,
2010

(21 世纪大学日语系列教材)

ISBN 978-7-313-06350-2

I. 高... II. 郑... III. 日语—高等学校—教材 IV. H36

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2010)第 048619 号

高级日语

郑汀 主编

上海交通大学出版社出版发行

(上海市番禺路 951 号 邮政编码 200030)

电话:64071208 出版人:韩建民

常熟市文化印刷有限公司 印刷 全国新华书店经销

开本:787mm×960mm 1/16 印张:12.5 字数:229 千字

2010 年 5 月第 1 版 2010 年 5 月第 1 次印刷

印数:1~3 030

ISBN 978-7-313-06350-2/H 定价:25.00 元

版权所有 侵权必究

21 世纪大学日语教材编委会名单

主 任 宿久高(吉林大学教授)
吴 侃(同济大学教授)

副 主 任 张建华(上海交通大学教授)
吕寅秋(上海师范大学教授)
刘旭宝(西南交通大学教授)
刘春英(山东师范大学教授)

秘 书 长 陈崇君(上海交通大学副教授)
徐 曙(上海对外贸易学院教授)

编委会成员 (按姓氏笔画)

王 琳 王 颖 王蜀豫 宋 杰
何涪嘉 张 鑫 陈琦佳 金 蔚
罗 峻 周保雄 周 星 郑 汀
项杏林 修德健 贺晓蓉 康东元
梁高峰 曾 波 鞠 娟

顾 问 稻森信昭

序

随着我国加入世贸组织,进一步融入全球化的经济体系,以及因此而带来的投资环境的改善,日本对华投资也进一步增加,中日两国的经济联系达到了史无前例的密切程度。在这一大气候下,日语学习也一直持续着一浪高过一浪的热潮。就大学教育来说,除了日语专业的设置与招生人数在增加外,其他专业的学生也纷纷选择日语作为第二外语,以期掌握更多有用的知识,为将来走上社会大显身手积蓄力量。

在这种情况下,对日语教材的需求也呈现出不同以往的迫切性和高要求性。普通的教材已经无法满足当前学习者的需要,必须编写出真正体现我国长期以来教学经验积累的、反映当前日语研究最新成果的、适合我国学习者需要的日语新教材。

这部教材正是上述方针的体现。作为大学中的第二外语教材,首先,它紧密结合日语能力考试和第二外语教学大纲,在第二外语的教学时数内,重点学习大纲规定的内容。此外,教材很好地应用了我国长年日语教学的成功经验,具有极强的针对性,直接为二外日语教学服务,非常适合中国人的学习。同时它还反映了日本及我国日语教学的最新研究成果,具体地体现于课文的编排、语法解释等之中,以有效提高教学效果。课文内容反映了日本社会、文化的各个方面,有助于学生通过教材的学习初步了解日本社会、文化。每个单元都安排了自测试题,可训练学生通过日语能力考试和国内四、六级考试的能力。

如上所述,本教材是一部真正适合中国学习者使用的实用性、趣味性、新颖性均佳的教材。

吴 侃

编写说明

一、21 世纪大学日语系列包括精读、会话、听力、阅读等教材,本册为精读课本《高级日语》,供已经掌握 21 世纪大学日语系列教材《初级日语》(上)(下)两册和《中级日语》(上)(下)两册,或具有日语中级以及相当 2 级日语能力水平的日语学习者,或准备报考 1 级能力测试的学习者使用。本书所选的文章题材形式多样,有小说,随笔,评论等不同风格的文章,这些文章反映了日本社会,日本人的行为、思维方式等日本文化特征,对于我们认识理解日本人和日本社会以及日语语言有很大的帮助。

二、为了帮助日语学习者进一步巩固已学过的语法点,本书的语法注解,重点列出了相关联的语法项目并对其做了详细说明和比较。另外,为了提高日语学习者的写作和阅读能力,每篇课文都有 1、2 篇阅读文章以及与该课文有关联的完成句子、汉译日等语法练习。

三、本册一共 15 课每课由本文、单词、句型表达、课文内容理解、应用练习、阅读理解五大部分组成。为了让日语学习者能学有所用,掌握每课课文内容和语法点以及词汇、习惯表达等,每课都编入了大量习题并在书后附有参考答案。

四、本书附有单词索引,单词词性缩略语如下:

[名]—名词	[他]—他动词	[副]—副词
[代]—代词	[自]—自动词	[连]—连体词
[数]—数词	[五]—五段动词	[叹]—感叹词
[形]—形容词	[一]—一段动词	[接]—接续词
[形动]—形容动词	[サ]—サ变动词	[接尾]—接尾词
[动]—动词	[力]—力变动词	[接头]—接头词
[专]—专有名词	[寒暄]—寒暄语	[词组]—词组

五、本书编写过程中主要参考、引用下列参考书:

1. 森田良行『日本人の発想、日本語の表現』 中公新書

2. 阿部謹也『世間とは何か』講談社
3. 星新一『ボッコちゃん』新潮社版
4. 檀一雄『檀一雄全集 第八巻』新潮社
5. 『精選国語総合 改訂版 現代文編』筑摩書房
6. 岩波書店編集部編『動詞的人生』
7. 松田浩志ほか『上級で学ぶ日本語』研究社
8. 中沢けい『風のことば 海の記憶』中央公論社
9. 水尾比呂志『日本美の周辺』PHP 研究所
10. 『新編日本古典文学全集』小学館
11. 『展望現代文』筑摩書房
12. 鈴木孝夫『ことばと文化』岩波新書
13. 『1日1題30日完成—現代文』日栄社
14. 『みるみる現代文』第一学習社
15. 『トレーニングα 現代文読解』受験研究社
16. 日本語記述文法研究会編『現代日本語文法 6』くろしお
17. 『中級日本語文法と教え方のポイント』スリエーネットワーク
18. 『1級日本語能力考试语法问题对策』外语教学与研究出版社
19. 『2級日本語能力考试语法问题对策』外语教学与研究出版社
20. 『新出题基準日本語能力考试综合习题集』外语教学与研究出版社
21. 『中上級日本語表現文型』凡人社
22. 『ニューアプローチ中上級日本語完成編』語文研究社
23. 『日本語表現文型辞典』アスク
24. 『日本語文型辞典』くろしお
25. 『現代文解釈の基礎』中央図書
26. 『日本語表現文型ノート』大阪 YWCA 日本語教師会
27. 『日本語類義表現使い分け辞典』研究社

在此謹向各位原作者表示衷心的感谢。

本书从选材乃至总体编写思路等都得到了吴侃教授的热心指导并给予我们宝贵建议和意见,在此对吴侃教授为本书顺利编写完成表示衷心地感谢。上海

交通大学出版社对本书的编写给予了热情的关注,在此谨表示衷心的感谢。由于水平及时间有限,本书难免出现错误、疏漏。如有不足之处,敬请各位读者批评指正。

郑 汀 冯素梅
2009 年冬

目 录

第一課	受身的発想に基づく言葉	1
第二課	自分色	11
第三課	「社会勉強」など必要ない	20
第四課	芸術の条件	29
第五課	世間とは何か	39
第六課	不眠症	51
第七課	娘たちへの手紙	62
第八課	失われた両腕	74
第九課	洗う	86
第十課	帽子にパンツ	99
第十一課	ボランティアの「報酬」	113
第十二課	日本美の周辺	127
第十三課	動物たちの嘆き	137
第十四課	アメリカで源氏物語を教える	147
第十五課	言葉と自己規定	160
附録	参考答案	174

第一課 受身的発想に基づく言葉

森田良行

本文

言語が違えば文法も音韻も異なるのは当然であるが、そのような形式の問題以前に、それを母語とする人間の発想や思考の在り方自体に、しばしば際立った差の見られることがある。日常生活の何気ない行動一つにも、言葉によるおのずからなる性格づけがなされているのであるから、言語はその国民にとって生活文化とも言える母なる大地であるわけだ。

その一つの表れとして、病氣見舞いに訪れた見舞い客の慰めの言葉を取り上げ、日本の受身の姿勢が色濃く現れている言語行動の例として、紹介してみよう。

中国人の見舞い客は、病人を慰めるのに、

やあ、顔色が良くないね。会社のことは私たちがちゃんとやっているから、安心してゆっくり休みなさい！

と言う。その病人が日本人だったら、いきなり「顔色が良くない」などと言われて少なからぬショックを受けるにちがいない。そのうえ「会社のことは私たちがちゃんとやっているから、ゆっくり休め」などと聞いては、「もう君は必要ない」といわんばかりの言い方で、肩叩きをされていると受け止めてもしかたがない。これでは治る病氣も治らないだろう。精神的ダメージはきわめておおきい。どうやら中国の見舞い方式は、対象である相手の状況をドライに受け止めて、自己と結びつけずに、ただ相手のよりよい養生の在り方として客観的に述べる態度であるようだ。外の問題は、あくまで外のこととして、割り切った判断に徹する。そのような発想に裏打ちされていると言ってもいいだろう。

これに対し、日本人ならどのような見舞いの言葉を言うだろうか。恐らく、相手を励まして元気づけようとの心遣いから、次のような言い方をすることにちがいない。

やあ、思ったより元気そうじゃないか。君が入院したと聞いて心配していたんだ。それに君が休んでいると仕事が滞って、皆、困っているんだよ。早く良

くなくて僕たちを安心させてくれたまえ!

と。これは自己（私）の立場で、相手の病欠が自分らに痛手を与えたとして、その早い回復を促す自己主張型と言ってよい。精神上・仕事上で影響を被ったという、はなはだ内側的な発想である。外の事柄を客観的な対象の上でのことと冷めた目で傍観する態度ではなく、すべて内なる己と関係づけて、自己の問題としてとらえる。まさに内側の視点での発想なのだ。

たったこれだけの例で結論めいたことを言うのは危険かもしれないが、以上日中二つの見舞いの例を比較しても、対象である相手中心の客観的判断に徹する中国の見舞い方式に比べ、日本人は、同じ他人の病欠に対しても、それを自己と結びつけ、自分らの身に降りかかった問題としてとらえようとする。その結果、自己側中心の判断や意見として述べる姿勢が生ずるものと考えられるのである。

本来、自分とは別の外の世界の出来事を、己に結びつけ、いかにもその影響を被ったかのようにとらえる“被害者的発想”は、何も見舞いの言葉だけとは限らない。日本語独自の特異な文法現象としてよく指摘される“自動詞の受身”なども、まさにその典型で、「雨に降られた」とか「子に先立たれる」「従業員に休まれてしまった」など、自分と無関係な「雨」や「子」「従業員」のうえに生じた予期せぬ現象を、己に降りかかった災難として受容する心理が、受身形という“受けの姿勢”を取らせているのである。これは「隣の空き地に高いビルを建てられてしまった」のような日照権侵害の他動詞の受身の場合も同じで、このような“迷惑の受身”は、先の病欠見舞いの場合と全く共通の他者のうえに生じた予期せぬ現象や行為を己の側から受身的にとらえ、まごつき慌てる心理的な態度と言えるであろう。それだけにドライな客観的記述と違って、その折の己の感覚に飛び込んでくる外の世界の出来事として、はなはだ具体的かつ臨場感に富んだ体験的叙述となるのである。それが日本語だと言ってよい。

[森田良行「日本人の発想、日本語の表現」1998 中央公論社より]

森田良行（もりたよしゆき）

1930年生まれ。早稲田大学大学院修了。同大学日本語研究教育センター所長等を経て、早稲田大学名誉教授。博士（文学）。著書に『基礎日本語 1~3』『意味分析の方法』『基礎日本語辞典』『動詞の意味論的文法研究』『話者の視点がつくる日本語』など。

一、言葉

おんいん①	【音韻】	〈名〉	音韻, 声韻
はっそう③	【発想】	〈名・他五〉	主意, 构思
ありかた②	【在り方】	〈名〉	应有的状态
きわだつ①	【際立つ】	〈自五〉	显著, 突出
おのずから①	【自ずから】	〈副〉	自然而然地
いろこい③	【色濃い】	〈形〉	有某种倾向, 色彩浓
すくなからぬ④	【少なからぬ】	〈词组〉	很多, 不少
かたたたき③	【肩叩き】	〈名〉	劝退休, 拍肩膀
ダメージ②		〈形动〉	损害, 损伤
ドライ②		〈名〉	理智, 淡漠
ようじょう③①	【養生】	〈名〉	养病, 保养
わりきる③①	【割り切る】	〈他五〉	明确做出, 想开
てっする①③	【徹する】	〈自サ〉	贯彻, 贯穿
うらうち①	【裏打ち】	〈名・他サ〉	证实, 支持
とどこおる③	【滞る】	〈自五〉	拖延, 耽搁
びょうけつ①	【病欠】	〈名〉	生病缺席(缺勤)
いたで①	【痛手】	〈名〉	沉重打击, 严重损失 (损害)
はなはだ①	【甚だ】	〈副〉	非常, 极其
こうむる③	【被る】	〈自五〉	蒙受, 承蒙
ぼうかん①	【傍観】	〈名・他サ〉	旁观
ことがら①	【事柄】	〈名〉	事情, 事态
おのれ①	【己】	〈名〉	己, 自己
ふりかかる①	【降りかかる】	〈自五〉	飞到, 落到
じゅよう①	【受容】	〈名・他サ〉	容纳, 接受
まごつく①		〈自五〉	着慌, 不知所措
かつ①	【且つ】	〈接〉	并且, 而且
りんじょうかん③	【臨場感】	〈名〉	临场感
にっしょうけん③	【日照権】	〈名〉	日照权

二、文型と表現

●～たまえ

- ・会社のことは私たちがちゃんとやっているから、安心してゆっくり休みたたまえ!
- ・早く良くなって僕たちを安心させてくれたたまえ!

【意味・用法】「たまう（給う）」の命令形で、男性が同輩以下の人に対して、親しみのこもった調子で軽く命令する意を表す。（略帯客气语气的命令，比动词命令形结句的句子语气客气、亲切。限于成年男子上对下或平辈之间使用）

- ・山口教授は学生の進路指導で「出世をしたければ法学部に行きたたまえ」といつも言われた。
- ・社員諸君、外国まで遊びに行きたたまえ。財布が軽くなろうとも、人生を豊かにしたたまえ。
- ・そんなみっともないまねは、やめたたまえ。

※「～てくれ」との比較

「～てくれ」は「～てください」の普通形と考えられる。話し手は直接聞き手に強く命令する表現で男性が目下の人や同等の立場の人に対して使う場合に限られる。

- ・人前で大声で話をするのはやめてくれ。
- ・いつまでもここにいないで、もう帰ってくれよ。

また、「～てくれる」の連用形である「～てくれ」＋「たまえ」の言い方もある。

- ・授業中は僕に話しかけないでくれたたまえ。
- ・何かあったら私に連絡をしてくれたまえ。
- ・買うか否かは、実物を見た上で決める。先ず品物を見せてくれたたまえ。

●～といわんばかり（に）

「もう君は必要ない」とい**わんばかり**の言い方で、肩叩きをされていると受け止めてもしかたがない。

【意味・用法】「まるで…とでも言いそうな態度で」という意味を表す。相手がいかにもそのようなことを言いたそうな様子に見えるような場合に用いる。（用于对方似乎想说某事的态度。“似乎要……〔的样子〕”）

- ・彼女は意外だといわんばかりに不満気な顔をしていた。
- ・彼はまるで馬鹿だといわんばかりの目つきで私の方を見た。
- ・うつ病のせいで仕事を休むことが多い。休む時は職場にちゃんと医師の診断書を出しているのに、翌日出勤すると、上司はずる休みだといわんばかりの態度を取る。

【関連表現】

- ～とばかり (に) / 「まるで…と言うかのように」という意味を表す。「～といわんばかり (に)」の略で、「～というような様子で～」の意味である。用法は「～といわんばかり (に)」とほぼ同様である。
- ・横綱はいつでもかかってこいとばかりに身構えた。
- ・もう二度と来るなとばかりに父はボタンとドアを閉めた。
- ～んばかり (に) / ある動作が「いまにも～しそうなほど」という程度を表す。
- ・飛び上がらんばかりに喜んだ。
- ・彼女のあふれんばかりの若さが、僕には眩しかった。
- ・彼は量に頭をつけんばかりに深くお辞儀をした。

※ 「～とばかりに」と「～んばかりに」の比較

「～とばかりに」は「様子」を表す言葉であるのに対し、「～んばかりに」は「程度」を表すものである。

×彼はその料理を食べんばかりに舌なめずりをした。

○彼はその料理を食べるぞとばかりに舌なめずりをした。

■～とばかり思っていた/実際とは違うことを強く信じていた。

- ・いつもぼくを無視している女の子に、今日好きだと言われた。嫌われているとばかり思っていたので、とても驚いた。
- ・レポートの締切は8日だとばかり思っていたが、友達に聞いたら4日だった。

● ～上/の上で

- ・精神上・仕事上で影響を被ったという、はなはだ内側的な発想である。
- ・外の事柄を客観的な対象の上でのことと冷めた目で傍観する態度ではなく、すべて内なる己と関係づけて、自己の問題としてとらえる。

◎ 「～上」

【意味・用法】名詞について「～に関して」「～の面で」「～の上で」などの意

味を表す。(表示在某方面、領域等)

- ・最近のテレビは、子供の教育上よくない番組が多すぎる。
- ・どんなにまじめに働いたとしても人間であるかぎり、仕事上のミスは避けられません。
- ・すべての人は法律上平等に取り扱われなければならない。

◎「～の上で」

【意味・用法1】ある物事に関すること。(表示在某方面、場合等)

- ・暦の上ではもう秋だというのに、まだまだ暑い日が続いている。
- ・この事件は、法律の上では犯罪にならなくても、道義的責任は免れない。
- ・帳簿の上では黒字だ。

【意味・用法2】「～の後で」という意味を表す。(表示“在……之后”)

- ・採用か否かは面接の上、決めることにする。
- ・内容をご確認の上で、サインをお願い致します。

※「～上」と「～の上で」の比較

「～上」は「～の上で」の【意味・用法1】とほぼ同じ意味で言い換えられる。

- ・最近のテレビは、子供の教育の上でよくない番組が多すぎる。
- ・どんなにまじめに働いたとしても人間であるかぎり、仕事の上でのミスは避けられません。
- ・男女は法律の上で平等でも、現実の社会では男女間の不平等を感じる事がまだ多い。

●何も…ない

～“被害者的発想”は、何も見舞いの言葉だけとは限らない。

【意味・用法】く下に「～ことはない(必要)」「～なくてもいい(許容)」などの表現を伴って) 特に取り立てて…する必要がない意を表す。(后接否定, 表示“不必特地做某事, 或无需值得一提之意”)

- ・何も私だけが悪いんではない。
- ・何もこんな遅くに外出する必要はないだろう。
- ・何も無理に出席しなくてもいいのよ。
- ・何も今日でなくともいいのに。

●～かのように

本来、自分とは別の外の世界の出来事を、己に結びつけ、いかにもその影響を被ったかのようにとらえる“被害者の発想”は、何も見舞いの言葉だけとは限らない。

【意味・用法】 実際はそうでないのに、そうであるかのように振舞ったり、感じたりする様子を表す。(做出一副若有其事的样子。“好像……”; “宛如……”)

- ・彼はその事件を実際に見たかのように話した。
- ・山田さんの部屋は何か月も掃除していないかのように汚い。
- ・彼女はまるで母親であるかのようにやさしく私を慰めてくれた。

※「のようだ」との比較

「のようだ」には「はっきりわからないが、～」という推量の意味もあるが、「かのようにだ」にはこの意味がない。

- ・雨が降っているようだ。(雨の音などによって降っていると思う)
- ・雨が降っているかのようにだ。(本当は降っていないが、降っているように感じる)

三、意味確認・内容理解

1. 三段落目の「そのような発想」は、どういう発想か、25字以内でまとめなさい。
2. 文の構成は、六つの形式段落からなっているが、それらを序論・本論・結論の三つの意味段落に分けるとしたらどこで分けられるか。
ア、①—②③④⑤—⑥
イ、①—②③④—⑤⑥
ウ、①—②③—④⑤⑥
エ、①②—③④—⑤⑥
オ、①②—③④⑤—⑥
3. 筆者の主張とは何か。次から一つ選びなさい。
ア、言葉や表現の違いは文法や音韻の違いによるものと考えている。
イ、言葉や表現の違いは文法や音韻の違いにはとどまらず、その言語を用いる人間の生きる姿勢の違いと考えている。

- ウ、日本語は具体的な表現や臨場感あふれる体験的な叙述に優れているものの、客観的な論述には劣っていると考えている。
- エ、中国語は外側的な発想であるのに対して日本語は内側的な発想であると考えている。
4. 本文の内容に最もよく合致するものを、次の中から一つ選びなさい。
- ア、中国人の見舞いの言葉は、客観的な事実を述べてはいるものの、相手への思いやりに欠けていてよくない。
- イ、日本人の見舞いの言葉には、自分が被った影響を口にしていて、相手を思いやる気持ちが感じられない。
- ウ、日本語独自の自動詞の受身の表現は、文法的には誤りなので、今後は用いないようにすべきである。
- エ、日本語の受身的表現には、外の事柄であっても自己と関係づけてとらえる日本人の発想が投影されている。
5. 「子に先立たれる」というのはどういう意味か。次から一つ選びなさい。
- ア、子に殺される
- イ、子を失わされる
- ウ、子を亡くされる
- エ、子に先に死なれる

四、応用練習

1. 次の□の中から適当なものを選んで（ ）に入れなさい。なお、同じものを2回以上使わないでください。

色濃く	肩叩き	かつ	徹する	割り切る	少なからぬ
-----	-----	----	-----	------	-------

- 1) 焦る気持ちが（ ）出ている。
- 2) スリムな体型を賛美する風潮は、若い女性の健康面に（ ）影響を与えていると言えよう。
- 3) これは理屈で（ ）ことはできない。
- 4) 運良く就職したものの、会社に能力を認めてもらえず、とうとう去年企業の業績不振を理由に退職の（ ）をされた。
- 5) 人間は利己主義に（ ）と名声も欲しくなります。
- 6) トマトと卵炒めは、美味しい、ヘルシー（ ）栄養満点で、美容